

私を支えてくれるまわりのみんなにありがとう

中学部三年一組 有働香央里

私は、小学校を卒業して、菊池支援学校中学部に入学してきました。

最初は、どんな学校かな、どんな人がいるのかなと、とても不安でした。友達はすぐにできました。でもそのときの私は、いやなことがあったり、苦手なことがあったりすると、自分の気持ちをうまく伝えることができず、すぐ顔に出してしまい、まわりを心配させることがよくありました。でも、そんなとき、先生達がしっかり話を聞いて、一緒に考えてくれたので、学校を休むこともなくがんばることができました。

二年生では、苦手なことにもチャレンジしようという気持ちがだんだんわいてきました。チャレンジの一つとして、児童生徒会役員になってがんばろうと立候補しました。選挙活動では、担任の先生やクラスの友達も応援してくれてうれしかったです。選挙に当選して役員になることができました。そのとき、自分が最後までがんばろうと思つたら、応援してくれる人がまわりにいるということがわかってうれしかったです。

二年生のときも、何か嫌なことがあると、すぐに不機嫌な顔になっていましたが、そのとき、担任の先生が話を聞いてくださって、「すぐ顔に出したりせずに、先生に相談してね。」とアドバイスをしてくれました。それから、不安なこと、心配なことがあったら相談することが少しずつできるようになりました。すると、だんだん気持ちも落ちついてきて、授業にも集中して楽しくできるようになりました。

三年生では、以前にくらべると、学校ではどの授業にも落ち着いてできるようになりました。クラスも楽しくて、毎日がんばっています。今年度は最高学年なので、しっかりとがんばっていききたいと思っています。

ここでいろいろなことを教えてくれたり、話を聞いてくれたりした先生方、そしてまわりのやさしい友達に心から「ありがとう」と伝えたいです。

そして最後に家族へ。私にはお姉ちゃんが二人います。口げんかすることもよくあるけど、仲直りしたあとは遊んでくれたり宿題を教えてくれたりしてありがとう。そしてお母さん、家ではまだまだわがママを言っつて、お母さんにはたくさん迷惑をかけているけど、私をいつも支えてくれて「ありがとう、大好き」と伝えたいです。